


受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (慰謝料) <input type="checkbox"/> 審判	
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1, 200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 60px; margin: 10px auto; text-align: center; line-height: 60px;">印 紙</div> (貼った印紙に押印しないでください。) 	
この申立書を提出する裁判所名	円	
手	円	

この申立書を作成した日	東京 家庭裁判所 御中 令和 〇〇年 〇月 〇日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野花子 
-------------	-----------------------------	-----------------------------	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
------	--------------------------------------	-----

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイツ〇〇 〇〇〇号 (〇〇〇 方)
	フリガナ 氏名	コウノハナコ 甲野花子 昭和 平成 〇年 〇月 〇日生 (〇〇 歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府県
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 〇〇アパート 〇〇号 (〇〇 方)
	フリガナ 氏名	オツカワ タロウ 乙川太郎 昭和 平成 〇年 〇月 〇日生 (〇〇 歳)

住所の記載方法については、別添「申立書や答弁書の「住所」の記載について」を参照してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

相手方は申立人に対し、慰謝料として相当額を支払うとの調停を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人と相手方は、平成〇〇年〇月〇日婚姻しました。
- 2 相手方は、平成〇〇年〇月ころから、人員削減で仕事がきつくなり残業せざるを得ないようになったと言っては、帰宅が毎日のように深夜に及ぶようになりました。しかし、毎月の給料で残業代が増えていないことを不審に思い問いただしたところ、実は、相手方は退社後に毎日のようにパチンコや飲み屋に通っていることが分かりました。
- 3 そこで、申立人は相手方に対し、円満な家庭生活を営めるように反省を求めようと何度か話し合いを試みたのですが、相手方は依然として態度を改めず、さらには申立人を怒鳴りつけたり、殴るなどの暴力を振るい、生活費も満足に入れなくなりましたので、申立人は相手方への愛情を失い、令和〇〇年〇月〇日、慰謝料を決めずに協議離婚しました。
- 4 しかし、これは相手方の一連の言動により離婚せざるを得なくなったもので、慰謝料を請求するためこの申立てをします。